書式第１２号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和３年度　　事　業　報　告　書

特定非営利活動法人声とことばの力

１　事業の成果

今年度は新型コロナウイルス感染拡大による経済的影響を最小限に回避しながら、自治体の介護予防事業等、既存の事業を完遂することに務めた結果、ほぼ全ての事業を行うことが出来た。また昨年度準備した通信講座が稼働をはじめ、少しずつ収益があがるようになった。

来年度以降、With コロナ、Beyond コロナの新規事業を展開するため、子どもの健全育成支援事業を推進する団体とパートナーシップを結んだ。

○介護予防事業については、平成 27 年度からの東京都大田区、平成 29 年度からの東京都墨田区、平成 30 年度からの埼玉県八潮市を継続して受託し、来年度以降も継続予定である。今後も東京 23 区を中心に千葉、埼玉、神奈川等においても事業拡大が出来るよう、各種講演会の実施、及び営業活動を続けていく。
○自治体の受託事業後、受講生が自主的に活動するグループの立ち上げを支援し、専属のインストラクターが継続的に指導するとともに、地域の児童館や高齢者施設を訪問する社会参加事業を支援した。
○継続的な指導を行う「健康朗読教室」事業を展開し、埼玉県春日部市、埼玉県さいたま市大宮区、埼玉県鶴ヶ島市で教室運営を行った。
○指導者育成事業については、「認知症予防実践指導士講座」を NHK カルチャーの通学講座で実施した。通信講座は「認知症予防実践指導士」「健康朗読実践アドバイザー」2 つが開講し、ヒューマンアカデミー株式会社の通信講座としても販売を行っている。今後も様々な通信教育会社等で取り扱ってもらえるよう営業活動を続けていく。
○今年度は新型コロナの影響で実施が出来なかったが、介護事業への参入を視野に入れ、研究会組織を立ち上げて定期的な研究会、研修会を実施しながら専門展示会への出展等を検討し、販路拡大に努める。
○子どもの健全育成支援事業を推進する団体とパートナーシップを結び、来年度以降、多世代交流事業を実施していく。

来年度も引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止にスタッフ一同細心の注意を図りながら、事業の安定と拡大に努めていく。

２　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業　　（事業費の総費用【3,216】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費（千円）
朗読、声出し体操を中心とする認知症予防及び健康づくりのための支援事業	①「認知症予防朗読基礎講座」 大田区において、公募した 20 名に対し、5 ヶ月間月 2 回、計 10 回の講座を開催した。	10～3月の月2回 13 時 30 分～15 時	東京都大田区池上会館	6 人	東京都大田区民	20 人	500
	②自主化支援事業「認知症予防フォローアップ講座」大田区において、令和元年度に認知症予防朗読基礎講座を受講した方を対象に、計 6 回のフォローアップ講座を実施し、最終の成果発表会ならびに修了生の自主活動グループ大田朗読クラブへの参加呼びかけ等自主化支援を行った。	7～9 月に計 6 回 1 回約 90 分	東京都大田区池上会館	6 人	東京都大田区民	20 人	200

	③「声出し脳トレーニング教室」 墨田区において、公募した20名に対し、4ヶ月間計14回の講座を年2回開催する。 加えて今年度は新型コロナ対策として自宅学習コースを作り、オンラインあるいはDVD受講の対応を行った。	9～12月、11～2月の年2回	東京都墨田区八広はなみずき高齢者総合支援センター、みどりコミュニティセンター	7人	東京都墨田区民	20人×2クール、計40名＋自宅学習3名	1,600
	④「声出し脳トレーニング教室」自主化支援事業 墨田区において、令和2年度に声出し脳トレーニング教室を修了した方を対象に、計8回の自主活動支援事業を実施し、修了生による自主活動グループの体験会を実施し自主化支援を行った。	4～3月に計8回	東京都墨田区八広はなみずき高齢者総合支援センター、みどりコミュニティセンター、本所地域プラザ	5人	東京都墨田区民	40人	100
	⑤「いきいき健康音読教室」 埼玉県八潮市において、公募した市民10名に対し、1ヶ月間計4回の講座を実施した。	5月に4回	埼玉県八潮市立八幡公民館	2人	埼玉県八潮市民	10人	70
	⑥「自主活動グループ支援事業」 東京都墨田区で活動する4グループ、東京都大田区で活動する1グループ、埼玉県八潮市で活動する1グループ、神奈川県横浜市で活動する1グループを継続的に指導した。	4～3月に各月1～2回	東京都墨田区第一勧業銀行墨田支店、八広はなみずき高齢者総合支援センター、みど	6人	東京都墨田区民、大田区民、埼玉県八潮市民、神奈川県横浜市民	160人	450

			コミュニティセンター、東京都大田区池上会館、埼玉県八潮市立八幡公民館、神奈川県横浜市下倉田地域ケアセンター				
	⑦「健康朗読教室事業」朗読により健康増進を目指す新形態の教室で月2回の指導を行った。	4～3月に各教室月2回	春日部市春日部市民文化会館、さいたま生涯学習センター、富士見市民センター	2人	埼玉県春日部市民、さいたま市民、鶴ヶ島市民	15人	90
	⑧「各種講演会事業」首都圏を中心に、新規事業受託に繋がるよう、講演会、体験会を行った。	4～3月に全5回程度	埼玉県鶴ヶ島市富士見市民センター、春日部市社会教育センタ	5人	埼玉県鶴ヶ島市民、春日部市民＋不特定多数	100人	170

			ー、BCC株式会社東京事務所				
防び康グわび事予よ健ロ関及成症おしプに育養知読出操ム教材認朗声体ラる人業	①関係スタッフ等の育成事業 「認知症予防実践指導士講座」 首都圏を中心に認知症予防朗読講座のインストラクターを目指す方に講座を開催した。	5～9月に月1回 13時30分～15時	NHKカルチャー横浜ランドマーク教室	1人	首都圏在中のインストラクター希望者	2人	16
	②関係スタッフ等の研修事業 「声と健康研究グループ研究会」 当法人認定講師、認定インストラクターに専門知識の習得を目的とした研究・研修会を開催した。	4～10月計6回 10～12時	法人事務所	2人	当法人認定講師、認定インストラクター	3人	20
的る要目す必成に他の達めそをたな事業							

（2）その他の事業　　（事業費の総費用【　　】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費（千円）
実施なし					

書式第１３号（法第２８条関係）

令和3年度　活動計算書

令和 03年　4月　1日から　　令和 04年　3月　31日まで

特定非営利活動法人　声とことばの力

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ　経常収益			
1　受取会費		46,000	
正会員受取会費	25,000		
賛助会員受取会費	21,000		
2　受取寄附金		10,000	
受取寄附金	10,000		
施設等受入評価益			
3　受取助成金等		0	
受取補助金	0		
4　事業収益		4,961,804	
事業収益	4,099,946		
事業収益	861,858		
5　その他収益		28	
受取利息	28		
経常収益計			5,017,832
Ⅱ　経常費用			
1　事業費			
(1)人件費			
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
事業委託費	900,000		
講師料	1,344,958		
著作権許諾料	44,300		
地代家賃	60,000		
広告宣伝費	6,406		
発送配達費	1,770		
会場費	63,320		
交通費	113,912		
保険料	5,940		
事務用消耗品費	25,776		
備品消耗品費	21,493		
通信費	50,327		
租税公課	453		
会議費	22,275		
接待交際費	11,751		
書籍・資料購入費用	13,380		
支払手数料	1,652		
支払報酬	117,150		
外注費	1,760		
専門家謝金	0		
インストラクター指導料	409,458		
その他経費計	3,216,081		
事業費計		3,216,081	

2 管理費			
(1)人件費	120,000		
福利厚生費	0		
人件費計	120,000		
(2)その他経費			
地代家賃	60,000		
広告宣伝費	2,135		
発送配達費	590		
会場費	2,400		
交通費	31,478		
事務用消耗品費	8,592		
備品消耗品費	7,164		
通信費	16,775		
租税公課	151		
会議費	7,425		
接待交際費	3,917		
書籍・資料購入費用	4,460		
支払手数料	550		
諸会費	4,000		
支払報酬	39,050		
外注費	220		
専門家謝金	0		
その他経費計	188,907		
管理費計		308,907	
経常費用計			3,524,988
当期経常増減額			1,492,844
Ⅲ 経常外収益			
1 雑収入	6,600		
2 持続化給付金	0		
		6,600	
経常外収益計			6,600
Ⅳ 経常外費用			
支払利息割引料	3,971		
		3,971	
経常外費用計			3,971
税引前当期正味財産増減額			1,495,473
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			1,495,473
前期繰越正味財産額			2,707,897
次期繰越正味財産額			4,203,370

書式第１５号（法第２８条関係）

令和3年度 貸借対照表

令和　4年　　3月　３１日現在

特定非営利活動法人　声とことばの力

（単位：円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ　資産の部			
1　流動資産			
現金預金	4,354,305		
未収金			
仮払金	5,065		
流動資産合計		4,359,370	
2　固定資産			
(1)有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
3　繰延資産			
繰延資産合計		0	
資産合計			4,359,370
Ⅱ　負債の部			
1　流動負債			
預り金	0		
流動負債合計		0	
2　固定負債			
長期借入金	156,000		
固定負債合計		156,000	
負債合計			156,000
Ⅲ　正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,707,897	
当期正味財産増減額		1,495,473	
正味財産合計			4,203,370
負債及び正味財産合計			4,359,370

書式第１６号（法第２８条関係）

令和3年度　　計算書類の注記

特定非営利活動法人　声とことばの力

1．　重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日　2011年11月20日一部改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。

（1）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっています。

2．　事業別損益の状況

（単位：円）

科目	認知症予防事業	事業	事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益							
1．受取会費	46,000				46,000	0	46,000
2．受取寄附金	10,000				0	10,000	10,000
3．受取助成金等							0
4．事業収益	4,961,804				4,961,804	0	4,961,804
5．その他収益	28				28	0	28
経常収益計	5,017,832				5,007,832	10,000	5,017,832
Ⅱ　経常費用							
（1）人件費							
雑給	120,000				0	120,000	120,000
福利厚生費	0				0	0	0
人件費計	120,000				0	120,000	120,000
（2）その他経費							0
事業委託費	900,000				900,000	0	900,000
講師料	1,344,958				1,344,958	0	1,344,958
著作権許諾料	44,300				44,300	0	44,300
地代家賃	120,000				60,000	60,000	120,000
広告宣伝費	8,541				6,406	2,135	8,541
発送配達費	2,360				1,770	590	2,360
会場費	65,720				63,320	2,400	65,720
交通費	145,390				113,912	31,478	145,390
外注費	1,980				1,760	220	1,980
保険料	5,940				5,940	0	5,940
事務用消耗品費	34,368				25,776	8,592	34,368
備品消耗品費	28,657				21,493	7,164	28,657
通信費	67,102				50,327	16,775	67,102
租税公課	604				453	151	604
会議費	29,700				22,275	7,425	29,700
接待交際費	15,668				11,751	3,917	15,668
書籍・資料購入費用	17,840				13,380	4,460	17,840
支払手数料	2,202				1,652	550	2,202
支払報酬	156,200				117,150	39,050	156,200
諸会費	4,000				0	4,000	4,000
専門家謝金	0				0	0	0
ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰ指導料	409,458				409,458	0	409,458
その他経費計	3,404,988				3,216,081	188,907	3,404,988
経常費用計	3,524,988				3,216,081	308,907	3,524,988
当期経常増減額	1,492,844				1,791,751	-298,907	1,492,844

3．　借入金の増減内訳

（単位：円）

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	312,000	0	156,000	156,000
	312,000	0	156,000	156,000

4．　役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
（活動計算書）		
講師料	1,344,958	680,408
活動計算書計	1,344,958	680,408

5．　その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・　事業費と管理費の按分方法

事業費と管理費に共通する経費については、各費目毎に実際に使用した割合に応じて按分している。

書式第１７号（法第２８条関係）

令和3年度 財産目録

令和　4年　　3月　31日現在

特定非営利活動法人　声とことばの力

（単位：円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ　資産の部			
1　流動資産			
現金預金			
手元現金	465,798		
銀行普通預金	3,888,507		
未収金			
事業未収金	0		
仮払金	5,065		
流動資産合計		4,359,370	
2　固定資産			
(1)有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
3　繰延資産			
(1) 繰延資産計	0		
繰延資産合計		0	
資産合計			4,359,370
Ⅱ　負債の部			
1　流動負債			
預り金			
源泉所得税	0		
流動負債合計		0	
2　固定負債			
長期借入金			
銀行借入金	156,000		
固定負債合計		156,000	
負債合計			156,000
正味財産			4,203,370

令和4年5月31日

本書は原本と相違ないことを証明します
特定非営利活動法人　　声とことばの力
理事　　平尾登紀子

書式第１８号（法第２８条関係）

事　業　報　告　用

令和３年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人声とことばの力

１　確認事項（法第２０条及び第２１条を確認の上、チェックを入れてください。）

☑以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第２０条関係）
☑各役員について、親族の規定に違反していません。（法第２１条関係）

２　役員一覧

	役　名 どちらかに○	（フリガナ） 氏　　名	[redacted]	前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 （該当者のみに記入）
1	(理事)・監事	ヒラオトキコ 平尾　登紀子		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
2	(理事)・監事	オカザキマサオ 岡崎　正男		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
3	(理事)・監事	オザワユキオ 小澤　幸雄		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
4	(理事)・監事	トザワユリ 戸澤　由理		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
5	(理事)・監事	オカザキシン 岡崎　森		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
6	(理事)・監事	ホソヤシズカ 細谷　靜		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
7	(理事)・監事	イトウアヤコ 伊藤　彰子		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
8	理事 (監事)	ホソヤユウコ 細谷　有子		令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日	年　月　日 ～ 年　月　日
9	理事・監事				年　月　日 ～ 年　月　日
10	理事・監事				年　月　日 ～ 年　月　日

書式第４号（法第１０条・第２８条関係）

設立・事業報告用

社員名簿（社員のうち１０人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人声とことばの力

	氏　　名
1	平尾登紀子
2	岡崎　正男
3	小澤　幸雄
4	戸澤　由理
5	岡崎　森
6	細谷　靜
7	伊藤　彰子
8	東野麻衣子
9	近藤真紀子
10	岡村啓子
11	高田幸子
12	相原シゲ子

13	平岩　純子	[redacted]